

JAPAN CUP2025 日本選手権大会

～Division 2 は帝京大・A が優勝、準優勝に日体大・A】

ジャパンカップ 2025 日本選手権の大会3日目（8月30日）は、自由演技競技ディビジョン2の決勝が行われ、帝京大・A（東京都）が優勝を飾った。オープニングから全員の息が合った演技を披露。高さのあるジャンプから力強いアームモーション、華麗なダンス、安定したスタンツで見せ場を作った。終盤のロンダートからリワインド（宙返り）でのピラミッドで落下するミスはあったが、それを除けばほぼ完璧な150秒で会場を沸かせた。

6月の関東選手権はディビジョン2 大学の部で自由演技競技 227.0点（規定演技 135.5 加算で合計得点 362.5）で優勝。チームはさらに高い目標設定をしてこの夏を過ごし、この日は関東選手権を上回る 248.5 点を出した。

チームキャプテンは「関東選手権ではダブルアップの前にロンダートからのリワインドフルツイスト（1回宙返り1回捻りでのクライミング）に挑戦をして落ちてしまいました。今回はリベンジの気持ちで、関東の時よりも難易度を上げて臨みました」と明かした。

最終日（31日）に行われるディビジョン1大学部門の決勝で、大会4連覇を目指す帝京大は、各チームが日本一を「つなぐ」ことを意識している。前日29日の練習は全チームがノーミスの演技で、ジャパンカップに向けて最高の状態に仕上げた。まずはディビジョン2を制し、チームキャプテンは「私たちが Buffalos（帝京大）のトップバッターでしたので『つなぎたい』という気持ちはすごくありました。自分たちで目標設定をして、その結果が出たことが嬉しいです」と笑顔で話した。

夏休み期間中は午前9時から練習が始まり、夕方まで仲間とともに努力を重ねてきた。

帝京大・Aのディビジョン2優勝は、高校と大学が別部門で争った2022年以来3年ぶり。準優勝に日本体育大・A、3位には帝京大・Bが続き、高校でトップとなる4位には箕面自由学園高が入った。



【Division 1 準決勝 高等学校部門は箕面自由学園高、大学部門は帝京大が順当に決勝へ】

ジャパンカップ日本選手権の大会3日目（8月30日）は自由演技競技ディビジョン1の準決勝が行われ、最終日（31日）の決勝進出チームが出揃った。高等学校部門では大会6連覇を目指す箕面自由学園高（大阪府）がトリプルアップのピラミッド2台を成功させるなど、安定感のあるノーミスの演技で269.0（300点満点）の高得点を出した。1月の全日本高校選手権を制した梅花高（大阪府）もトリプルアップ2台を入れる構成。オリジナル技など華麗な演技で大観衆を沸かせた。如水館高（広島県）は男子選手3人を起用。こちらはトリプルアップ3台に挑み、パワフルな演技でほぼノーミス。上位3校に加え、関東選手権優勝の目白研心高（東京都）も優勝への望みをつないだ。

箕面自由学園高の監督は決勝に向けて「会場の皆様がチアリーディングは最高！と思って頂ける演技を目指し、代々木第一体育館を1つにして世界一の空間にしたいと思います」と語った。

大学部門は帝京大が完成度の高い技を次々と繰り出した。終盤に珍しくミスが続いたものの、それでも完成度があり266.5点で4連覇へ弾みをつけた。日本体育大（東京都）、梅花女子大（大阪府）も優勝を狙える位置につけている。

大会1日目の敗者復活から登場し、この日が3日連続の演技となった梅花女子大はトリプルアップ2台を成功させるなどノーミス。キャプテンは「2日目に少しミスがあったので、そこを改善することができました。もう少し点数を伸ばせると思うので、決勝では自分たちの演技を出し切って、会場を笑顔にすれば、結果は付いてくると思います」と話した。

中学校部門は伊豆の国チアリーディングチーム（静岡県）が前回大会に続く2連覇を懸けて最終日に臨む。

〈中学部門・決勝進出チーム〉

福岡南キッズチアリーディングクラブ、堺チアリーディングクラブ、目白研心中学校・A
あつぎチアリーディングチーム、梅花中学校
キッズチア富山 TINKS・チアリーディングチーム PUPPYS、箕面自由学園中学校
伊豆の国チアリーディングチーム・A

〈高等学校部門・決勝進出チーム〉

広島県瀬戸内高等学校、広尾学園高等学校、福岡工業大学附属城東高等学校
福岡大学附属大濠高等学校、東京高等学校、横浜女学院高等学校、愛知工業大学名電高等学校
千葉明德高等学校、目白研心高等学校、如水館高等学校、梅花高等学校、箕面自由学園高等学校

〈大学部門・決勝進出チーム〉

中京大学、青山学院大学、日本大学、立教大学（チアリーディングチーム）、東京外国語大学
桜美林大学、日本文理大学、環太平洋大学、立命館大学、梅花女子大学、日本体育大学、帝京大学



箕面自由学園高等学校の演技



マットに向かう梅花高等学校



日本体育大学の本番前の様子

本サイトの記事、写真の転載はご遠慮ください。無許可の転載・複製は法律により罰せられます。

Unauthorized reproduction or duplication is punishable by law.